

10. 疫学倫理審査

[疫学倫理審査委員会の活動]

- ・審査依頼 平成17年10月29日に書面にて審査を依頼
- ・出席者 委員 6名（委員名は表2に記載）
- ・審査内容 疫学研究課題（事前審査1課題、中止審査1課題）

[審査研究課題]

- ① 公衆浴場を利用した安全で有効な健康づくりに関する研究の分担研究（新規）
- ② 健康長寿延伸に向けた高齢者の不慮の溺水・溺死事故実態調査と防止策に関する研究（中止）

[審査結果]

平成17年度から実施予定の疫学研究2課題（新規1課題、中止1課題）の倫理審査について倫理的観点および科学的観点からの審査を受けた。その結果、新規課題については、住民の健康維持や長寿に係わる課題であり、衛生環境研究センターが取り扱うべき課題であるとの評価を受け、実施の承認を得た。中止課題については、その理由が、死亡小票を当該研究に活用することは不可能であるとのことであり、中止はやむを得ない旨の判断が示された。

表2. 衛生環境研究センター・健康福祉センター疫学倫理審査委員会

委員名	所属	
糸川 嘉則	仁愛女子短期大学教授	(委員長)
日下 幸則	福井大学医学部教授	(副委員長)
國分 恵子	福井県立大学看護福祉学部教授	
佐々木 紘昭	福井県医師会副会長	
加藤 澄子	福井県看護協会会長	
前波 實	福井県弁護士会	
吉岡 幸一	福井県社会福祉協議会会長	